

令和3年度 編入学について

1 日本人学校の概要

- (1) 名 称 ヨハネスブルグ日本人学校
- (2) 設 立 昭和41年8月31日（1966年）
- (3) 設置者 南アフリカ日本人会
- (4) 設置基準 南アフリカの私立（日本の公立及び私立的な立場）
- (5) 運営組織 ヨハネスブルグ日本人学校運営委員会
- (6) 運営責任者 運営委員長 松澤 剛
- (7) 校 長 緒方 和幸

2 校納金（令和3年度）

- (1) 入学金（編入学時のみ） 小学部 R39,060 中学部 R40,010
 ※授業料の3ヶ月分
- (2) 授業料（月毎） 小学部 R9,750 中学部 R9,990
- (3) スクールバス代（月毎） 朝バス R3,500 下校バス R3,500
- (4) PTA会費（学期ごと 6月・10月・2月） 月額 R30
 ※各学期分まとめてPTA口座に振り込み

3 学用品（日本にて準備してくるとよいもの）

- (1) 制服について
 紺色のブレザー（形については指定なし）。左胸に学校指定のワッペンをつける。
 なお、この制服は儀式的行事の際に着用する。
- (2) 鞆について （指定無し）
- (3) 学習用具について
 - 国語：毛筆セット（小3以上） 国語辞典（小3以上） 漢和辞典（小4以上）
 - 算数：直定規・三角定規（小1以上）コンパス（小3以上）分度器（小4以上）
 - 音楽：鍵盤ハーモニカ（小1～小6）縦笛 {ソプラノ（小3～6）アルト（中1以上）}
 - 図工：クレパス 色鉛筆 絵の具セット 彫刻刀（小3以上）
 - 体育：運動着，体育館シューズ（日本で使用していたもので可）
 - 英語：英和辞典 和英辞典（中1以上）
- (4) 購買について
 学校購買としてノート類・筆記用具・書道用品・赤白帽子・縦笛・校章ワッペン等があります。詳細についてはお尋ねください。

5 学習指導

(1) 進路について

小学部の高学年や中学部では、予め帰国後の進路を決めておく必要があります。本校では最新の情報を入手するとともに適切な支援活動ができるよう準備しております。なお、編入や受験時における内容・方法等については、各学校、都道府県によっても異なりますので担任までご相談ください。

(2) 学習の進度及び学力について

文部科学省が示す学習内容や授業時数の確保は勿論のこと、各教科・領域等においては日本国内と同様の教育課程が編成されております。また、少人数のよさを活かした個別化学習の展開により、少数精鋭をめざしております。しかし、情報化社会の流れにある現在をもってしても日本国内の情報量には及ばず、さらに小集団における児童生徒間の相互刺激等の面にも不十分さが感じられます。そこで、各家庭においても十分な情報をもとにした学習への意欲付けと道徳的心情の形成が必要となりますのでご協力ください。

6 その他

(1) 教科書の配布について

海外子女用教科書給与制度に基づき、海外子女教育財団にて受け取りをお願いいたします。又、時間的・物理的に受領が不可能な場合、編入後、日本大使館までお問い合わせください。なお、船便にて別送につき、学習等で不都合がある場合は担任までお申し出ください。

(2) スクールバスについて

登下校については送迎が必要です。従って、保護者の自家用車による送迎或いは本校にあるスクールバスでの対応となります。そこで、スクールバスの利用を希望する場合は、申込用紙（別紙）に必要事項をご記入の上、バス委員会までお申し込みください。（但し、スクールバスには運行ルートがあるため、バス委員会の審査によってはご希望にそえない場合がありますのでご了承ください。）

(3) P T A活動について

日本のそれと同様、お子様の入学と同時にP T A会員となります。本校教育の基本方針や在り方等を十分にご理解いただくとともに、P T A活動への積極的な参加をお願いいたします。

(4) 学校生活の基本（授業日数や昼食）について

本校は現在、三学期制となっております。年間授業日数はハウテン州教育文化省の規定（200日を超えてはならない）により原則200日以下となっております。そして、祝祭日についても南アフリカのそれに準じております。

昼食については、児童生徒・教職員ともお弁当となっております。その際、購買等における販売システムはありませんので、ご家庭で準備する等ご協力をお願いいたします。

(5) 傷害保険について

日本国内における学校安全会と同様の傷害保険に加入しています。学校管理下におけるケガ等では一部を除いて適用対象となりますのでご承知おきください。なお、詳細につきましては担任までお尋ねください。

(6) 編入学の手続きの時の提出書類

本校で配布（一部） : 入学受付カード スクールバス利用申請書（希望者のみ）
日本の学校より : 在学証明書 教科用図書給与証明書 その他（学校よりの書類）